

五島市小中学校音楽発表会

～最高の歌声～

富江中学校3年生



11月10日(金)、五島市小中合同音楽発表会が福江文化会館で開催され、中学校の部には9校が出場しました。富江中学校からは3年生が『Tomorrow』、『時の旅人』の2曲を披露、最高の歌声を響かせることができました。本校に限らず全ての中学校が素晴らしい歌声でした。

ロボコン県大会

～アイデア賞！九州大会(12/10)へ～



11月12日(日)、創造アイデアロボットコンテスト長崎県中学生大会が佐世保市で開催され、本校の『ゴリアテII』(宇治橋、芳野、坂本)が五島市の代表として出場しました。ゴリアテIIは予選リーグを全勝で決勝トーナメントに進出しました。準々決勝で土井首中学校に敗れベスト8という結果でしたが、アイデア賞を受賞するとともに九州大会への出場権を獲得することができました。

ゴリアテIIは予選リーグを全勝で決勝トーナメントに進出しました。準々決勝で土井首中学校に敗れベスト8という結果でしたが、アイデア賞を受賞するとともに九州大会への出場権を獲得することができました。

学習発表会

～全てが立派な発表でした～

総合的な学習の時間で学んだ内容を発表する学習発表会を実施しました。11月22日(水)は学年別の発表会、そこで選ばれた優秀班(個人もあり)が11月28日(火)の全校学習発表会でも発表するものです。テーマは1年生が「郷土学習」、2年生は「職場体験学習」、3年生は「福祉学習」です。発表内容、伝える力ともにレベルが高く、私たち大人にとっても勉強になることばかりでした。



1年生は合唱も発表(学年発表会)



2年生は個人発表



高齢者施設交流の発表(3年生)

人権集会

～長崎新聞文化章の土岐さんをお招きして～



土岐達志さん

12月1日(金)の人権集会に長崎県身体障がい者福祉協会連合会長の土岐達志さんをお招きして講演会を実施しました。土岐さんは「障がいのある人もない人も共に生きる平和な長崎県づくり条例」制定に尽力したとして11月28日に長崎新聞文化章を受章した素晴らしい方です。富江中学校では「障がいとは何か?を通して障がいのない人も共に生きる共生社会実現について理解を深める」というテーマで講演をしていただきました。生徒の感想からも分かるように人権について深く考える貴重な時間となりました。

〈生徒の感想〉

- 人権集会を通して障がいに関することや障がい者の苦勞、一人一人の大切さなどを学びました。これからは一人一人の個性を大切に色々な人と接していきたいです。そして、少しでも自分たちにできることをしていきたいです。(1年生)
- 土岐さんの話を聞いて、「理解することが大切」だと知ることができました。小さい子どもから高齢者まで社会の多様性を理解する。障害について理解する。そして理解するために調べてみる。完璧にするのは難しいけど、まずは理解しようとする心を持ちたいと思いました。(2年生)
- 障がい者に対して様々な壁がある今、障がい者の方の気持ちになって、自分がされて嬉しい事をしてあげられる人になろうと思った。障がいがある人もない人も、いろんな人を「大切な一人」として見ていける人でありたいと思った。(3年生)

生徒会役員選挙

～新生徒会長に橋本隼毅さん～

12月5日(火)、生徒会役員選挙が実施され、新生徒会役員が決定しました。立候補した人たちは、この学校をさらに活気ある明るい学校にしたいという考えをもって立派な演説を行いました。生徒会役員になって学校の役に立ちたいと思う人たちがいることを大変嬉しく思います。新役員に選ばれた皆さんには、富江中の伝統を引継ぎ、新しい発想を取り入れた生徒会を作ってほしいと思います。また、すすんで立候補してくれた皆さんも、役員を支え、これからの様々な場面でリーダーシップを発揮してほしいと思っています。

☆会長 橋本

☆副会長 橋本・貞方

☆書記・会計 道脇・田原



本物の投票箱を使用



立合演説会の様子



村上教育長が草野さんを表彰

12月5日(火)、税についての作文コンクールで五島市教育長賞を受賞した草野さん(3年生)を表彰するため、村上富憲教育長が来校されました。これは教育長の過密なスケジュールに入った草野さんだけの表彰式です。この「教育長賞」は、それほど立派な賞なのです。

今後の主な行事(12月)

9	土	バレーボール新人大会	16	土	イングリッシュスピーチコンテスト
10	日	バスケットボール新人大会、八潮ロードレース大会	22	金	第2学期終業式
11	11	ロボコン九州大会、ソフトテニ郡市町選考会	24	日	市吹奏楽祭
14	木	PTA 常任委員会	26	火	アンサンブルコンテスト(吹奏楽部)